



Sustainable Evolution 2028 KYUSHU

社会・地域・顧客のあらゆる課題解決を通じて
持続的成長を実現する

● はじめに

当社は、九州の地に設立以来、お客様と地域に密着し、共に成長と発展を遂げてまいりました。

2017年には、J A 三井リースの100%出資会社となり、新たな一步を踏み出しました。

J A 三井リースグループが持つ専門性や国内外のネットワークを駆使し、
お客様の課題に対して多様なソリューションを提供できるグループ唯一のエリアカンパニーとして、
これからもお客様と地域社会の発展に貢献してまいります。



Sustainable Evolution

2028

KYUSHU

社会・地域・顧客のあらゆる課題解決を通じて持続的成長を実現する

J A 三井リースグループ 経営理念

**Real Challenge,
Real Change**

私たちは金融の枠組みを超えて、
お客様の思い描くビジネスの将来を、
ともに見つめ、育み、実現することに挑戦し続けます。
より良い社会と未来のために。

J A 三井リース九州 経営理念

- 金融サービスを始めとする高度なソリューションを提供し、お客様と共に発展します。
- 法令を遵守し、環境に配慮した企業活動を通じて、地域や社会の発展に貢献します。
- 社員一人ひとりが、熱意と誇りをもって創造と革新に取り組む企業を目指します。

● 長期ビジョン（10年後のありたい姿）

ＪＡ三井リースグループ

社会の課題を顧客・パートナーと共に解決し、
社員の成長を通じ持続可能な社会に貢献する企業グループでありたい

ＪＡ三井リース九州

一．私たちは、九州においてNo.1の知名度がある「唯一無二」の企業でありたい

九州では誰もが知る会社であり、九州で最も期待に応えられる会社でありたい

一．私たちは、九州という「社会」「地域」「顧客」のあらゆる発展と成長に貢献したい

ＪＡ三井リースグループの中で、常に未来を創造する先駆者でありたい

一．私たちは、社員であることの「誇り」と、仕事に対する「熱意」を持ち続けたい

社員としての「誇り」と「熱意」を常に持ち、ウェルビーイング経営を目指す会社と共に成長できる自分でありたい

● 中期経営計画概要

方向性

- J A 三井リースグループの地域戦略会社として、九州の発展に貢献し、唯一無二のパートナーとなる企業を目指し、お客様と共に成長していく。
- 持続的な企業成長に向けて、外部評価の向上と、役職員が誇りと情熱を常に持てる企業風土を醸成していく。

基本方針

基本方針1

社会・地域が抱える課題の解決に向けた責任ある取組

基本方針2

顧客が抱える課題に真摯に向き合った弛みない挑戦

基本方針3

ビジネスモデルの進化と深化による専門領域の取組拡大

基本方針4

企業成長を支える多様な人材力の強化と戦略的なリソース配分

基本方針5

経営理念の体現に向けた企業風土の醸成

● 基本方針1：社会・地域が抱える課題の解決に向けた責任ある取組

重点施策 1-1

カーボンニュートラル達成に向けた取組

- カーボンクレジット付リースの拡大とクレジット創出に向けた取組
- PPA、EV・FCV等の次世代モビリティ、蓄電施設など循環型社会の実現に向けた取組

重点施策 1-2

持続可能な地域社会の実現に向けた取組

- 人口減少地域や離島における交通・医療・エネルギー等の地域インフラへの取組

重点施策 1-3

農林水産業の発展に資する取組

- 多様なソリューション提供による生産基盤の維持・強化と流通の効率化に向けた取組



● 基本方針2：顧客が抱える課題に真摯に向き合った弛みない挑戦

重点施策 2-1

J A三井リースグループの総合力を通じた課題解決営業の推進

- お客様の抱える課題に対し、それぞれに最適なアクションプランを立て、実行
- J A三井リースグループとの連携による顧客基盤の再構築
- 株主をはじめ、国内外に有するパートナーとの連携をフル活用した事業展開

重点施策 2-2

常に、顧客と共に九州をリードする多様なビジネスの創造

- 九州に根差した顧客のトップライン向上に資するソリューション提供
- 共同出資、共同事業等のスキームを活用したビジネスの探索・実現
- 九州に根差した顧客が有するソリューションを活用した共同ビジネスフィールドの創造・実現
- 日本国内のみならず、海外進出やスタートアップ等、幅広いビジネス領域でのサポート提供



● 基本方針3：ビジネスモデルの進化・深化による専門領域の取組拡大

重点施策 3-1

不動産ビジネスの進化・深化

- マーケット動向やリスク・リターンを考慮した不動産ビジネスの発展
- 全国の不動産プレーヤーや地場企業との共同開発、共同事業によるビジネスフィールドの拡大とポートフォリオの適正化
- 顧客ニーズを踏まえた不動産案件の拡大

重点施策3-2

アセットバリュー・サプライチェーンに着目した 独自ビジネスの創出

- アセットバリューとサプライチェーンを踏まえたリスク・リターンの追求
- 業種・業界全体の課題解決に向けた新たなビジネスの創造



● 基本方針4：企業成長を支える多様な人材力の強化と戦略的なリソース配分

重点施策4-1

企業成長を支える多様な人材力の底上げ

- 社会・地域・顧客のニーズに応える多様な人材の採用
- マネジメント能力をはじめとしたスキルアップやキャリア開発を支援するための研修プログラムの整備
- J A三井リースグループ、地場連携パートナーとの人材交流

重点施策4-2

経営資源の戦略的な配分

- 経営戦略に応じた柔軟な人員配置と業務分掌の見直し
- 業務のシェアード化による働き方改革の促進
- 業務プロセスの見直しによる効率的な経営リソースの配分



● 基本方針5：経営理念の体現に向けた企業風土の醸成

重点施策5-1

ウェルビーイング経営を実現する施策の検討・実施

- 役割等級の明確化、透明性と公正性を重視した評価制度の導入
- 社員エンゲージメントの向上に向けた施策の検討・実施（オープンコミュニケーション環境の整備・成功体験の共有を加速する表彰制度の策定、1on1の継続実施等）

重点施策5-2

企業ブランド価値の向上を実現する施策の検討・実施

- 広報戦略の策定とPoC実施
- 地場メディア企業とのリレーション構築



